

平成29年度第1回 小平市環境配慮事業者連絡会報告書（案）

■概要

会議名：平成29年度第1回 小平市環境配慮事業者連絡会

日程：平成29年6月14日（水）

時間：午前10時～午前11時30分

場所：小平市役所

出席者：株式会社小川工営、光洋電子工業株式会社、小平商工会、学校法人白梅学園、西武バス株式会社小平営業所、東京むさし農業協同組合小平支店、パンピー食品株式会社、株式会社日立国際電気、学校法人武蔵野美術大学、有楽製菓株式会社、ルネサスエレクトロニクス株式会社武蔵事業所、小平市

■次第

- (1) 国、都、市の省エネ、創エネ関連等の補助金制度の説明
- (2) 市の事業所向け地球温暖化対策の説明
- (3) 各事業所の省エネ対策等の意見交換

■配布資料

- ①平成29年度第1回小平市環境配慮事業者連絡会出席者名簿
- ②補助金関連の資料
 - ・エコサポート2016
 - ・平成29年度エネルギー・温暖化対策に関する支援制度について
 - ・平成29年度エネルギー対策特別会計における補助・委託等事業
 - ・平成29年度新エネルギー機器設置モニター助成制度募集要領
 - ・「東京ソーラー屋根台帳」
 - ・地産地消型再生可能エネルギー導入拡大事業
 - ・省エネルギー診断のススメ
- ③ライトダウンキャンペーンポスター
- ④平成28年度小平市の環境（平成27年度環境政策課実績）
- ⑤小平市報5月20日号
- ⑥今日から実践！食品ロス宣言
- ⑦平成29年度環境カレンダー

■議事内容

- (1) 国、都、市の省エネ、創エネ関連等の補助金制度について

発言者	内 容
事務局	概要説明
各事業者	質疑なし

- (2) 市の事業所向け地球温暖化対策について

発言者	内 容
事務局	概要説明
各事業者	質疑なし

- (3) 各事業所の省エネ対策等の意見交換

発言者	内 容
事務局	趣旨説明（事務局から各事業所に省エネ対策等について質問）
有楽製菓株式会社	工場が豊橋と札幌にあるが、LED照明は全工場に設置している。太陽光発電システムについてはイニシャルコストが高く、ランニングコストでの償還がなかなかできないため、費用対効果の面から設置していない。 また、省エネ法の特定事業者なので、年平均で1%のエネルギー消費原単位の低減をすることになっている。
学校法人武蔵野美術大学	建屋にソーラーチムニーを導入し、換気による温度調整をしている。太陽光発電システムについてはイニシャルコストが高く、ランニングコストでの償還がなかなかできないため、費用対効果の面から設置していない。 また、多くの学生が環境に配慮しており、学園祭において、ごみを排出しないよう努めている。
株式会社日立国際電気	2013年に建った生産棟については、自家消費型の太陽光発電システムが設置されている。2～

	3%の電気を賄っている。発電状況についてはモニターをショールームと従業員入口に設置し、見える化にも努めている。
東京むさし農業協同組合小平支店	太陽光発電システムは、設置しているがコストメリットは出ていない。ハード面以外でも省エネ方法を検討していきたい。
西武バス株式会社小平営業所	冷暖房について、夏は室温27℃、冬は室温18℃を目安に業務しており、冬については、ウォームビズを励行している。
株式会社小川工営	車の使用については、走行距離等をパソコンの台帳に入力して、紙の使用を抑制するとともに、エコドライブへの意識付けをしている。
光洋電子工業株式会社	エコドライブは推奨しているが、システムは導入していない。エネルギーの見える化については、今後検討していく。
パンピー食品株式会社	ECO検定については会社から補助が出て受けられる。ここ数年は申込みが減っている。動力のインバータ化、蒸気の蓄熱や白熱球のLED化による省エネ対策を行っている。建屋が古く、更新の際に太陽光発電システムを導入する予定である。
ルネサスエレクトロニクス株式会社武蔵事業所	エネルギーのほとんどが、製品の試験やサーバーで使用している。3カ月に1回、各チームが集まり連絡会を開催している。分電盤にメーターが備えてあるので、エネルギーの見える化が出来ており、各チームの省エネ目標になっている。 平成24年に生産ラインについてはLED化済みである。
小平商工会	各補助金の情報は入ってくるが、詳細までは把握していない。パンフレット等は事業所に配布している。
光洋電子工業株式会社	電力会社の切り替えを検討しているが、どこの電力会社が良いか検討中である。情報があれば提供いただきたい。

